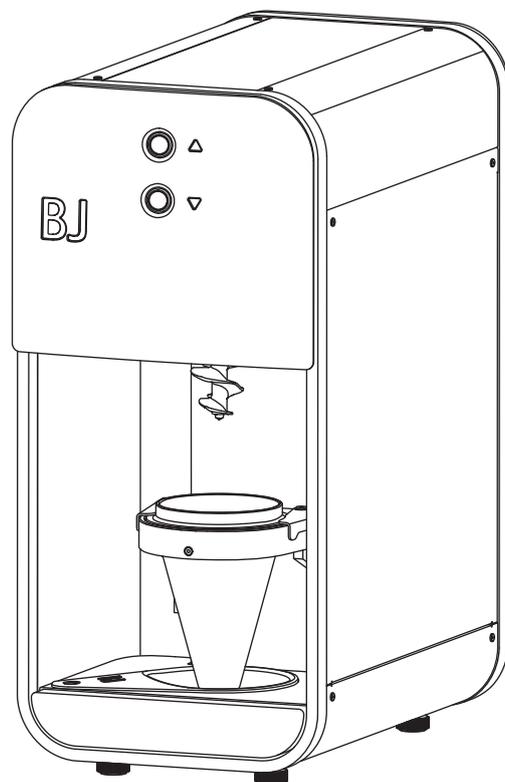


アイスクリームブレンダー BJ70

取扱説明書



ご使用前に必ずお読みください。
いつまでも大切に保管してください。

●重要なお知らせ

1. オカネツ工業株式会社（以下当社と記す）は、この取扱説明書記載の指示事項を守らなかった場合や、アイスクリームブレンダー（以下本製品と記す）を改造した場合、あるいは操作・保守作業にあたり、通常必要とされる注意または用心をしなかった場合に生じた損害または傷害に対して一切責任を負いません。
2. 本製品の取扱い上の危険性について、すべての状況を予測することはできません。そのため、取扱説明書の記載事項や本製品に表示してある注意事項は、すべての危険性を想定しているわけではありません。
本製品の操作または日常点検や保管を行う場合は、取扱説明書の記載および本製品に表示されている事項に限らず、安全対策に関しては十分な配慮が必要です。
3. 本製品の性能や耐久性は、それ自身の設計の良否、使用材料の適否および製作技術の巧拙によることもあります。一方、日常の取扱い、整備の良し悪しにも影響されます。
4. 本製品は、国内での使用を前提としています。したがって、海外諸国での安全規格等の適用・認定等は実施していません。本製品を国外に持ち出した場合に当該国での使用に対し事故等による補償等の問題が発生することがあっても、当社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。
5. 事故や傷害の発生を避けるため、本来の使用目的以外の本製品の使用やこの取扱説明書に述べている以外の操作・保守作業はしないでください。

正しく使用していただくため、ぜひ守っていただきたい重要ポイントは上記のとおりですが、これ以外にも本文の中で使用上ぜひ守っていただきたい事項に  を付して 説明の都度取り上げております。よくお読みいただき、必ず守っていただくようお願いいたします。

は じ め に

このたびは、アイスクリームブレンダーをお買いあげいただき、ありがとうございました。この取扱説明書は本製品の正しい取扱いおよび簡単な点検・手入れについて守っていただきたい安全に関する事項を説明しています。

- ご使用前によくお読みいただき、十分理解され、安全で快適な作業をするために、この冊子をご活用ください。
- お読みになった後も身近な所に保管し、いつでも読めるようにしてください。
- 本製品を貸与または譲渡される場合は、この取扱説明書を本製品と一しょにお渡しく下さい。
- 本製品の品質・性能向上あるいは安全上、使用部品を変更することがあります。

その際にはお買い上げの製品と、この説明書の内容が一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

本製品の使用目的について

- ・本製品は、食材とアイスクリームを混ぜ合わせる目的で使用し、それ以外では使用しないでください。
- ・本製品を使用目的以外の使用や改造をした場合は、保証の対象になりません。
(詳細は保証書をご覧ください)

食品衛生法に基づく食品等事業者の法的責務

食品衛生法により、食品等事業者は自らの責任において食品の安全性を確保するよう求められています。製品の安定した性能維持のために毎日の点検・清掃を行い、衛生的にご使用ください。

お客様の個人情報に関するお取り扱いについて

当社は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報(以下「個人情報」)を、下記の通りお取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、当社製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
2. 当社は、お客様の個人情報を下記の場合を除いて第三者への開示・提供はいたしません。
 - ・修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合
 - ・法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合
 - ・その他正当な理由がある場合
3. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
お客様の個人情報に関するお問い合わせは、販売店にお願いします。

安全に関する表示について

本書に記載した注意事項の  表示は、人身事故の危険が考えられる重要な項目です。よく読んで必ず守ってください。

●注意事項について

本書では特に重要と考えられる取扱い上の注意事項について次のように区分して表示しています。

 危険	その警告に従わなかった場合は、死亡または重傷を負うことになるものを示します。
 警告	その警告に従わなかった場合は、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。
 注意	その警告に従わなかった場合は、ケガを負うおそれのあるものを示します。
重要	注意事項を守らないと、機械の損傷や故障のおそれのあるものを示します。

●図記号について

それぞれの記号の意味は下記の通りです。



特定の行為を禁止する



改造・分解禁止



水濡れ禁止



プラグを水にぬらすこと禁止



ぬれ手で触ること禁止



指示を守ること



取扱説明書をよく読むこと



火災・発火・破裂の恐れあり



プラグをコンセントから抜くこと



感電の恐れあり



巻きこみに注意



はさまれに注意

目次

1. 安全に使用するために

1-1 使用する前に	5
1-2 注意	6
1-3 衛生	6

2. サービスと保証について

2-1 商品の保証について	7
2-2 ご相談窓口	7
2-3 表示ラベルの位置	7
2-4 補修用部品の供給年限について	7

3. 各部の名前と働き

	8
--	---

4. 設置

	9
--	---

5. 作業前点検

5-1 点検の項目	
・運転する前に	10
・運転時に	10

6. 運転と使用方法

6-1 カップ・スクリューの着脱	
・カップの着脱	11
・スクリューの着脱	11
6-2 運転・操作	
・準備	12
・操作	12
6-3 日常のお手入れ	13
6-4 注意事項	
・本体の運転、操作に関する注意	13
・食材に関する注意	13
・不適合食材(ブレンドできない食材)	14

7. お手入れと点検

7-1 お手入れのしかた	15
7-2 点検	16
7-3 長期停止	16

8. 不調時の処理

	17
--	----

9. 主要諸元

9-1 主要諸元	18
9-2 標準付属品	19
9-3 交換用部品	19

1. 安全に使用するために

1-1 使用する前に



•本製品を使用する前に取扱説明書と本製品に貼ってある表示ラベルをよく読み理解して使用してください。

•使用する人の条件

次の項目に該当する人は機械を使用しないでください。誤操作をしやすいと思われ事故を起こすことがあります。

- 本書および貼付ラベルの内容が理解できない人
- 視力不足などで表示内容が読めない人
- 飲酒時や体調の悪い人
- 機械を操作するのに自信のない人
- 16歳未満の人



•専用電源を使用すること

電源コードは途中で接続したり、タコ足配線をする、感電、発熱、火災、および誤動作の原因になります。



•湿気の多いところや、水のかかりやすい場所に設置しないこと

絶縁低下から漏電、感電の原因になります。



•電源コードを傷つけないこと

加工したり、引っ張ったり、たばねたり、重いものをのせたり、はさみ込んだりすると、電源コードが破損し、感電、火災の原因になります。



•濡れた手で、電源プラグなど電気部品に触れたり、操作しないこと
感電の原因になります。



•周辺のガス器具などからガスが漏れていたら、ガスの元栓を閉めて、換気をすること
ガスが漏れた状態で電源プラグを抜くと、火花により、引火爆発します。

•熱器具を周囲に置かないこと
熱でプラスチックが溶けたりして、火災の原因になります。



•可燃性のスプレーを近くで使用したり、揮発性、引火性のあるものを置かないこと
スイッチの火花などで引火し発火の原因になります。



•製品に直接水をかけないこと
ショート、感電、サビ、故障の原因になります。



•改造は行わないこと

改造すると、感電や火災の原因になります。



•修理技術者以外の人には分解したり、修理しないこと

異常動作をしてケガをしたり、修理に不備があると感電、火災の原因になります。



•電源プラグの抜き差しによる製品の運転・停止は行わないこと
感電やショートの原因となります。

•電源プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かないこと

プラグを持って引き抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因になります。



•お手入れや点検をするときは、電源スイッチを「OFF」にして、電源プラグも抜くこと
突然機械が動いたとき、ケガをする原因になります。



- 電源スイッチが「OFF」に作動した場合には、販売会社へ連絡すること
無理にレバーを「ON」にすると、感電や火災の原因になります。



- 異常時(焦げ臭いなど)は電源スイッチを切つて、すぐに販売会社に連絡すること
異常のまま運転を続けると感電、火災の原因になります。



- 1週間以上ご使用にならない場合は、電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜くこと
漏電、発熱、発火の原因になります。



1-2 注意

- 設置は丈夫で平らなところに水平になるように据え付けること
据え付けに不備があると、転倒、落下によるケガの原因になることがあります。
- この製品の上に重量物や飲料を入れた容器を置かないこと
落下してケガをしたり、こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。
- カップ、スクリューの洗浄は食洗機を使用しないこと

1-3 衛生

- 掃除・お手入れは、こまめに行うこと
雑菌の繁殖や食品の腐敗の原因になることがあります。
- 手を清潔にしたうえで、各部の取り扱いやお手入れを行うこと

2. サービスと保証について

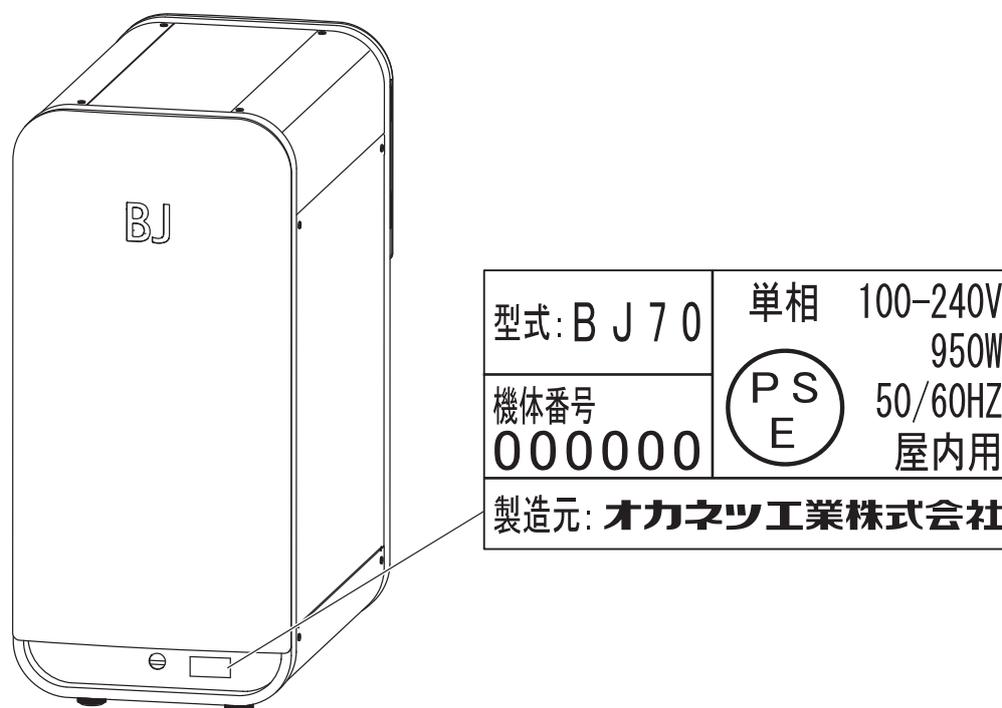
2-1 商品の保証について

この製品には保証書が添付してあります。ご使用前によくご覧いただき、大切に保管してください。

2-2 ご相談窓口

ご使用中の故障やご不審な点およびサービスについてのご用命は、販売店にお気軽にご相談ください。その際、「型式と機体番号」をあわせてご連絡ください。尚、部品ご注文の際は、販売店にご相談ください。

2-3 表示ラベルの位置



2-4 補修用部品の供給年限について

- この製品の補修用部品の供給年限(期限)は製造打ち切り後9年といたします。ただし、供給年限内であっても特殊部品につきましては、納期などについてご相談させていただく場合もあります。
- 補修用部品の供給は原則的に上記の供給年限で終了致しますが、供給年限経過後であっても部品供給のご要請があった場合には、納期および価格についてご相談させていただきます。



機械の改造は危険ですので、改造しないでください。

改造した場合や取扱説明書に述べられた正しい使用目的と異なる場合は、保証の対象外になるのでご注意ください。

3. 各部の名前と働き

UP ボタン (白)

カップホルダーを上昇させ、スクリューを回転させます。

DOWN ボタン (赤)

カップホルダーを下降させ、所定の位置に戻します。

カップホルダー

カップを固定し上昇、下降します。

受けカップ

カップに残ったアイスが垂れるのを受けるカップです。

アジャスター

本体の傾き、高さを調整します。

ステンレスシャフト

スクリューを取り付けるシャフトです。

ピン

スクリューの回り止めです。

スクリュー

アイスと食材を攪拌、押し出します。

前カバー (開閉式)

スクリューへの接触防止とアイスの飛散を防止するカバーです。

押えプレート

カップホルダーにカップを固定させるプレートです。

カップ

アイス・食材を入れるカップです。

安全スイッチ

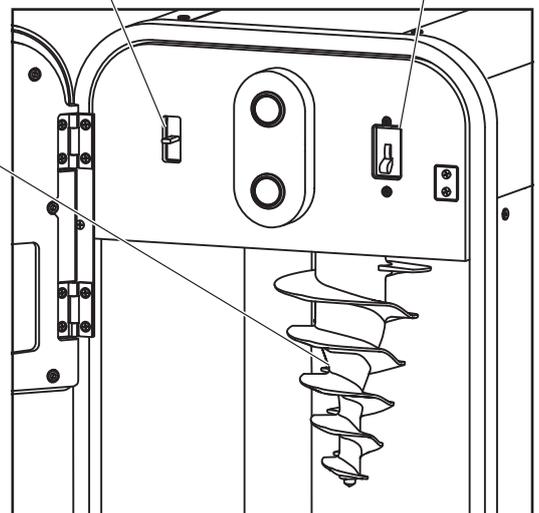
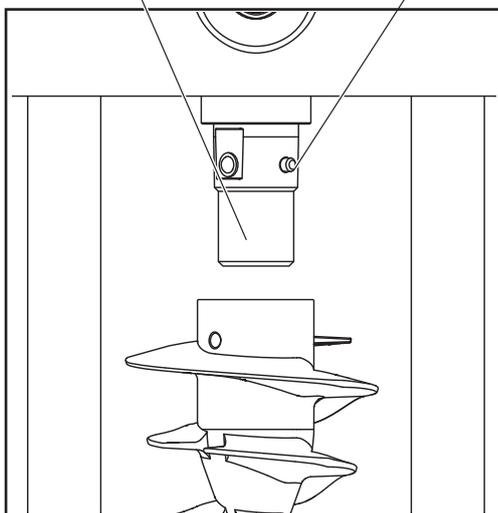
攪拌の高負荷時に自動で運転をストップさせます。スイッチ「ON」にすることで復帰できます。

電源スイッチ

本体の電源スイッチです。

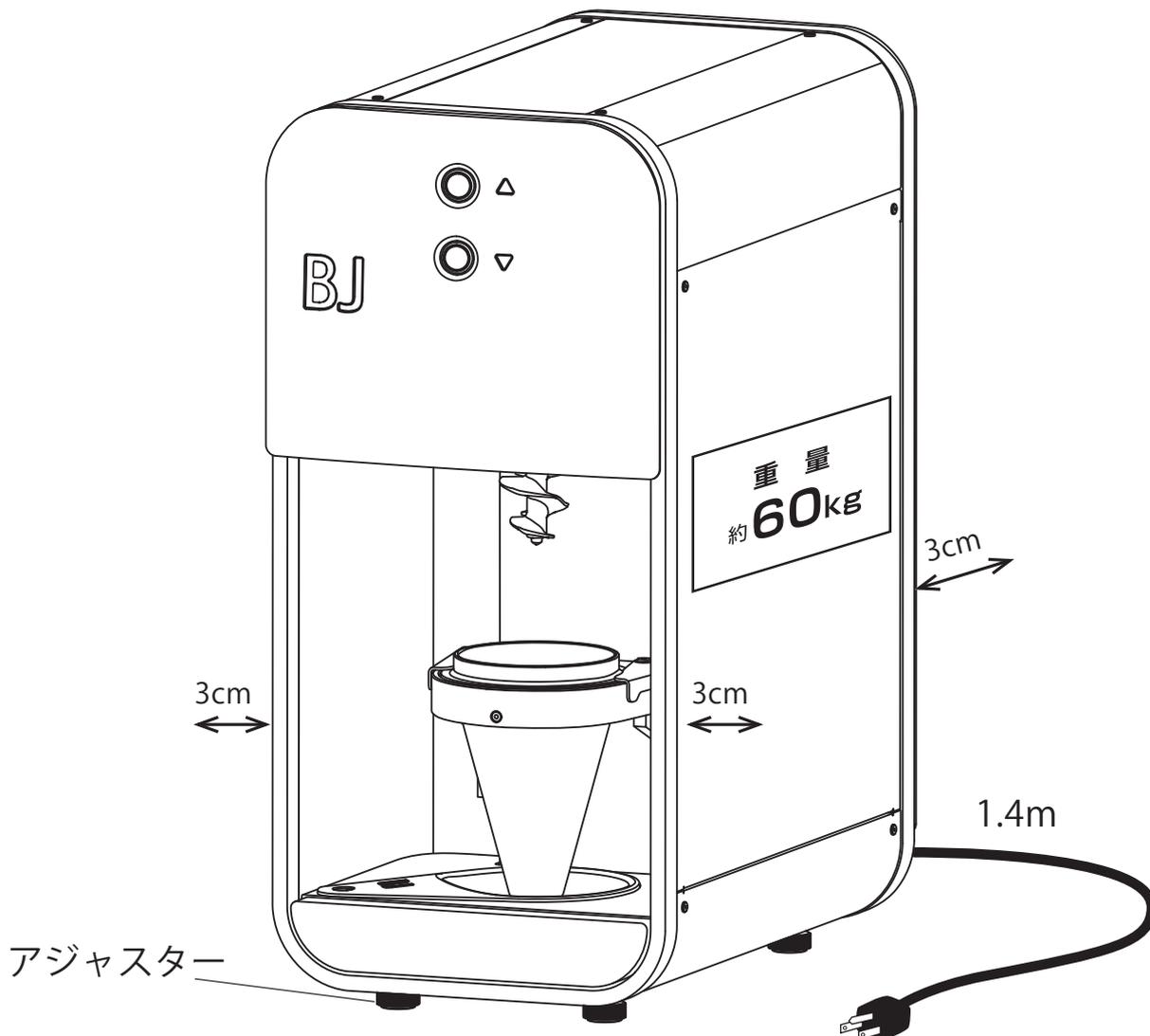
電源プラグ
AC100V

アース



前カバーを開けた状態

4. 設置



重要

1. 本体重量は約 60kg あります。しっかりとした場所へ設置してください。不安定な場所への設置は転落の危険があります。
2. ガタつきがないよう、水平に設置してください。アジャスターを回すことで高さを調整することができます。
3. 電源は AC100V です。アースを接続してください。
4. 運転時は振動を伴います。本体の両側および背面側は 3cm 以上間隔を開けてください。また、本体の上へ物を置くと、落下する恐れがありますので、物を置かないでください。
5. 火器のそばや直射日光の当たる場所への設置はしないでください。また、直接水がかかる場所への設置はしないでください。

5. 作業前点検

5-1 点検の項目

●運転する前に

点検箇所	項目	異常時の処置
ラベル	剥がれ、損傷はありませんか。	販売店に交換の相談をしてください。
カップホルダー	ガタつきはありませんか。	販売店に連絡し、修理を依頼してください。
カップ	ヒビ、割れ、破損はありませんか。	そのカップは使用せず、予備をご利用ください。必要であれば、販売店よりご購入ください。
	汚れが付着していませんか。	食器用洗剤できれいに洗浄してください。
	異物が入っていませんか。	異物は取り除いてください。
	カップホルダーに固定されていますか。	押えプレートでカップが動かないように固定してください。
スクリュー	ヒビ、割れ、破損はありませんか。	そのスクリューは使用せず、予備をご利用ください。必要であれば、販売店よりご購入ください。
	汚れが付着していませんか。	食器用洗剤できれいに洗浄してください。
	ステンレスシャフトにきちんと取り付いていますか。	スクリューの根元が段差部に当たるまで差し込んでください。
外観	汚れが付着していませんか。	ぬるま湯を含ませた布で拭き、乾いた布で拭き取ってください。
安全スイッチ	「OFF」になっていませんか。	「ON」にしてください。

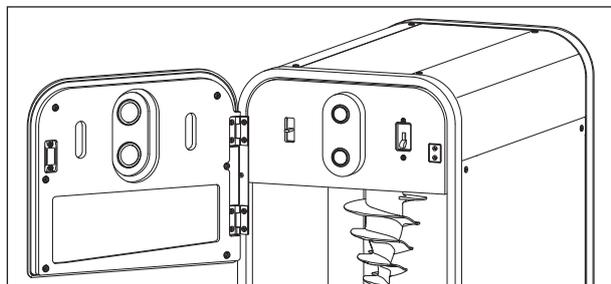
●運転時に

点検箇所	項目	異常時の処置
電源スイッチ	「ON」になりますか	漏電の可能性があります。使用をやめて、販売店に連絡してください。
UP、DOWN ボタン	動作しますか。	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグをコンセントに挿入してください。 電源スイッチを「ON」にしてください。 安全スイッチを「ON」にしてください。
カップとスクリュー	スクリュー回転時に、カップとスクリューが擦れ合う音がしますか。	<ul style="list-style-type: none"> カップ、スクリューの取付けを確実にこなしてください。 それでも音がする場合は使用をやめて、販売店に連絡してください。

6. 運転と使用方法

6-1 カップ・スクリューの着脱

前カバーを開きます。

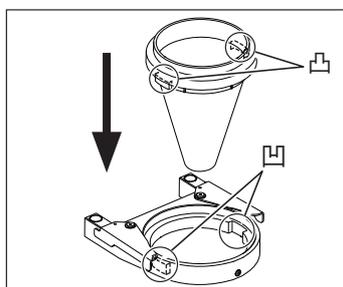


⚠ 注意

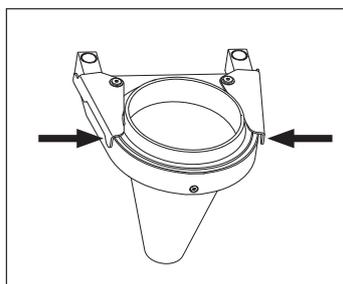
カバーを開けるときは周辺の人にぶつからないように注意してください。ぶつかると、ケガをする恐れがあります。

●カップの着脱

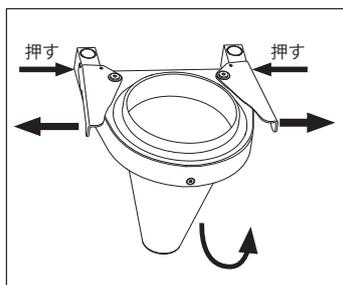
(1)カップの凸部とカップホルダー凹部の位置を合わせて、挿入します。



(2)押えプレートをスライドし、カップを固定します。



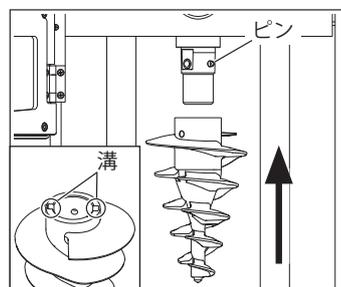
(3)押えプレートを解除し、カップを取り出します。カップ先端を手前に引くと取り出しやすいです。



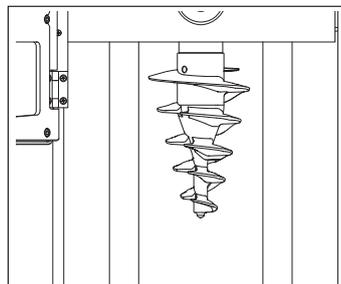
●スクリューの着脱

(1)ステンレスシャフトのピンとスクリュー取付穴の溝位置を合わせて挿入します。

※スクリュー内部の芯棒はステンレスシャフトの中心穴に挿入されます。



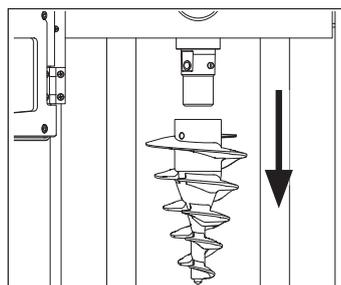
(2)スクリューの根元が軸の段差に当たるまで挿入します。



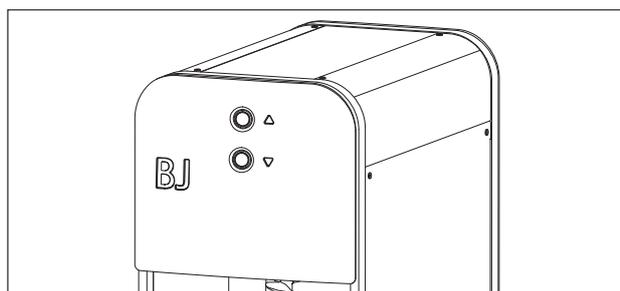
(3)下に引き抜きます。

⚠ 注意

勢いをつけすぎると、抜けた反動でケガをする恐れがあります。



前カバーを閉じます。



静かに、しっかりと閉じてください。

⚠ 注意

勢い良く閉じると反動でカバーがはね返る恐れがあります。ケガの原因となりますので、ゆっくりと閉じてください。

6-2 運転・操作

●準備

- (1)カップ受けをセットしてください。
- (2)カップ・スクリューを装着してください。
(11ページ参照)
- (3)電源スイッチを「ON」にしてください。
- (4)前カバーは閉じた状態にしてください。

●操作(ブレンドアイスの作り方)

1.食材の投入

アイスと混ぜたい食材をカップに入れてください。
この時、「アイス」、「食材」、「アイス」の順番に入れると、キレイに攪拌できます。

重要

食材とアイスクリームの総量が150gを超えていないことを確認してください。
(一人前 目安総量100~120g)
食材含有量は30%以下にしてください。

2.UPボタン(白)を押し続ける

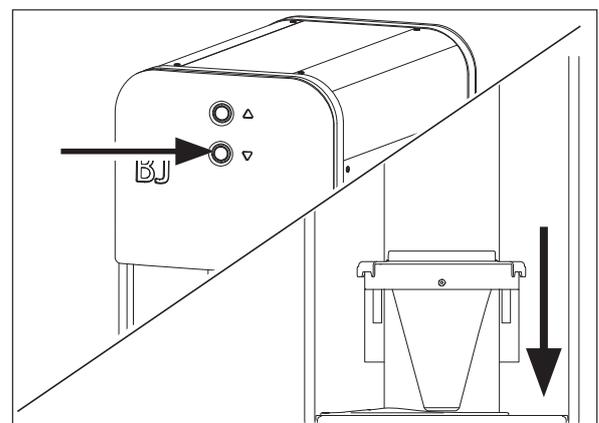
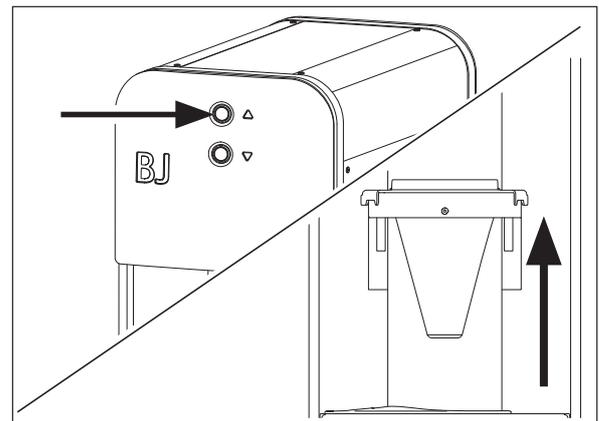
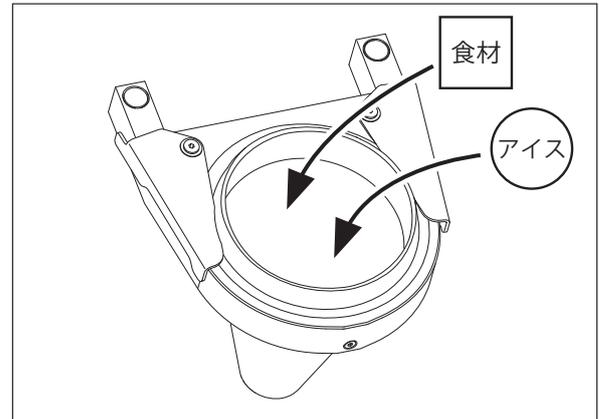
カップが上昇し、スクリューによるアイスの攪拌が始まります。
カップ先端からブレンドアイスが出てきますので、任意の容器で受けてください。
ボタンを押している間のみ、運転を続けます。
※ボタンを早い間隔で連打しないでください。故障の原因になります。
※攪拌の負荷が強い場合、安全スイッチが働き自動で運転を停止します。前カバーを開け、押しボタン右側の安全スイッチのレバーを「ON」にすると、復帰します。

3.DOWNボタン(赤)を押す

カップが所定の位置へ戻ります。

⚠ 注意

自動で動きますので、挟み込みなど無いようにしてください。ケガの原因となります。

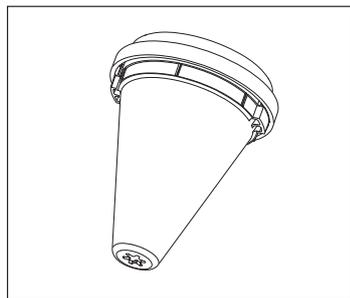


- 運転後はカップとスクリューを取り外し(着脱方法は11ページ参照)、洗浄してください。
- 受けカップに溜まったアイスは、こまめに取り除いてください。

6-3 日常のお手入れ

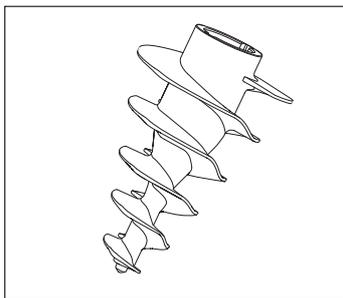
通常のご使用では下記3点お手入れしてください。

カップ



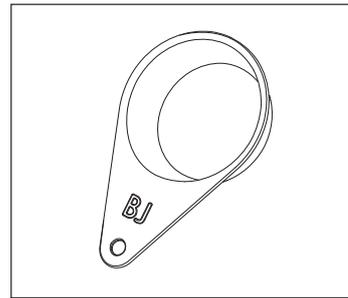
材質：PP

スクリュー



材質：PP

受けカップ



材質：ABS

- ・使用後は中性洗剤と食器洗い用スポンジなどの柔らかいもので洗浄してください。シンナーなどの有機溶剤は使用しないでください。
- ・本体の洗浄はぬるま湯に浸したふきん等で汚れを拭き取ったあと、から拭きして清潔に保ってください。
- ・スクリュー内部の芯棒は取らないでください。

6-4 注意事項

●本体の運転、操作に関する注意

- ・前カバーは閉じた状態で運転してください。スクリューは高速で回転しますので、覗き込んだり、触ったりしないでください。
- ・カップ、スクリューにヒビや割れのある状態で使用しないでください。異物混入の原因となります。
- ・攪拌の負荷がかかった状態で運転ボタンを連打すると、故障の原因となります。
- ・攪拌の負荷が強くなりすぎると、安全スイッチが働き、自動で停止します。扉を開けて、押しボタン右側の安全スイッチを上にあげて復帰させてください。
- ・扉の開閉はやさしくお願いします。また、扉に寄り掛かったり、強い衝撃を与えないでください。
- ・カップの中へアイスクリームと食材を投入した時、偏りの無いようにしてください。
- ・本体に水を直接かけないでください。
- ・曲がったり、変形したスクリューは使用しないでください。

●食材に関する注意

- ・アイスクリームと食材の総量は150g以下 にしてください。食材の割合は30%以下としてください。
- ・サイズの大きな食材は故障の原因となります。細かく刻むなどの前処理をしてください。
(目安：1cm角)
- ・硬くてすべりやすい食材、粘りの強い食材、液状の食材は使用できません。(14ページ表参照)
- ・冷凍していないフルーツはブレンドできません。
- ・食べ物以外は投入しないでください。
- ・ブレンドに適した温度は、アイスクリーム：-13℃以上、冷凍の食材：-10℃ 以上です。
- ・食材の総量、温度の規定以上での使用は故障の原因となり、保証の対象外となります。

●不適合食材(ブレンドできない食材)

本製品における不適合食材を下表に示します。

製造試験での実績によるものですので、故障を招く可能性のある食材はこの限りではありません。

不適合食材	例
硬くてすべりやすい食材	氷、あめ玉、大豆など
粘りのある食材	ドライフルーツ、キャラメル、グミなど
液状の食材	シロップ、牛乳など

不適合食材を使用するとカップの穴に詰まったり、カップ・スクリューが破損する恐れがあります。これらの食材を使用し故障した場合は保証の対象外となりますので、ご注意ください。

また、これ以外にも上表に類似する食材は使用に適さない場合がありますので、新規の食材を試す場合はくれぐれもご注意ください。

7. お手入れと点検



- お手入れや点検をするときは、電源スイッチを「OFF」にして、電源プラグも抜くこと。突然機械が動いたとき、ケガをする原因になります。
- 製品に直接水をかけないこと。
ショート、感電、サビ、故障の原因になります。
- 濡れた手で、電源プラグなど電気部品に触れたり、操作しないこと。
感電の原因になります。
- 可燃性のスプレーを近くで使用したり、揮発性、引火性のあるものを置かないこと。
スイッチの火花などで引火し発火の原因になります。
- 異常時(焦げ臭いなど)電源スイッチを切って、すぐに販売会社に連絡すること。
異常のまま運転を続けると感電、火災の原因になります。
- 修理技術者以外の方は分解したり、修理しないこと。
異常動作をしてケガをしたり、修理に不備があると感電、火災の原因になります。

お手入れの際は、次のものは使わないでください。

- プラスチック面を傷めるもの
シンナー、ベンジン、石油、粉せっけん、みがき粉、アルカリ性洗剤、酸、たわしなど
上記以外にもプラスチック面を傷めるものがあります。不具合が発生した場合はただちに使用を中止してください。
- 食洗機は使用しないでください。

7-1 お手入れのしかた

- (1) 電源スイッチを「OFF」にし、電源コードのプラグをコンセントから抜きます。
- (2) スクリューとカップを取り外します。(着脱方法は11ページ参照)
- (3) スクリューとカップと受けカップを食器用洗剤と柔らかいスポンジで洗浄し、水でよくすすいでください。(P13参照)
- (4) 水気をよく拭き取り、乾かしてください。
- (5) 本体外側は、ぬるま湯を含ませた布で拭き、そのあと清潔なふきんで水分を拭き取ってください。

7-2 点検

点検項目一覧表にある内容を点検し、安全にお使いください。

項目	内容	点検間隔			対応と参照ページ
		開梱・設置時	使用前	1年毎	
電源プラグ	重量物がコードを圧迫していませんか。	○		○	圧迫の解除
	プラグ、コードに異常な発熱はありませんか。		○		修理依頼
	ほこり、ゴミが付着していませんか。			○	清掃
スクリュー	ヒビ、カケ、割れはありませんか。	○	○		交換
	汚れが付着していませんか。		○		清掃、13P
	変形していませんか。		○		交換
カップ	ヒビ、カケ、割れはありませんか。	○	○		交換
	汚れが付着していませんか。		○		清掃、13P
	変形していませんか。		○		交換
受けカップ	ヒビ、カケ、割れはありませんか。	○	○		交換
	汚れが付着していませんか。		○		清掃、13P
	変形していませんか。		○		交換
カップホルダー	ガタついたり、傾いたりしていませんか。	○	○		修理依頼
	カップの固定、解除が確実に行えますか。	○	○		修理依頼
前カバー	ガタつきや動作異音がありませんか。	○	○		修理依頼
	汚れが付着していませんか。		○		清掃
本体	ガタついたり、傾いたりしていませんか。	○		○	調整、P9

7-3 長期停止

長期間(1週間以上)停止させるときは、電源を「OFF」にし電源プラグを抜いてください。

カップとスクリューと受けカップを取り外し、洗浄し、よく乾かしてから、直射日光の当たらない場所に保管してください。

8. 不調時の処置

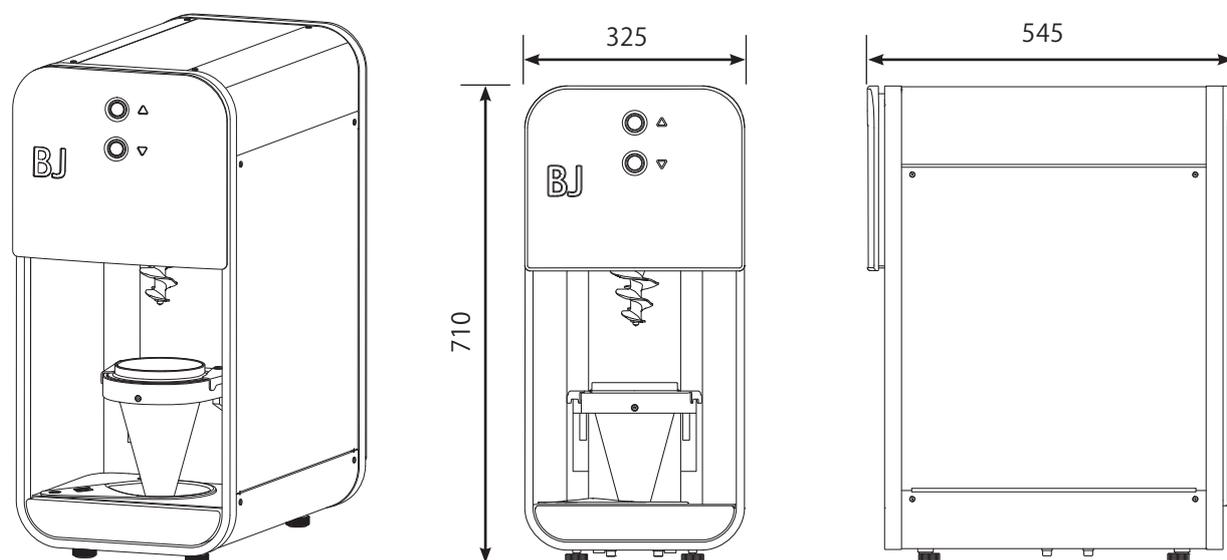
こんな時は	調べるところ	処置方法
動かない。	電源プラグが抜けていませんか。	コンセントに差し込んでください。
	電源スイッチが「OFF」になっていませんか。	電源スイッチを「ON」にしてください。 電源スイッチを「ON」にしても、自動的に「OFF」になる時は、漏電の可能性がありますので、販売店に連絡してください。
	安全スイッチが「OFF」になっていませんか。	安全スイッチのレバーを「ON」にしてください。(P.12)
	停電ではありませんか。	通電するのを待ってください。
上昇・下降時に異音、または振動する。	本体内部の異常です。	運転をやめて、販売店へ連絡してください。
カップとスクリューが擦れ合う音がする。	カップとスクリューの取り付けは確実ですか。	カップとスクリューをしっかりとめ込んでください。(P.11) それでも擦れ合う音がする場合は、販売店へ連絡してください。
	スクリュー、カップが変形していませんか。	スクリュー、カップを交換してください。
アイスが出てこない。	カップの穴に食材やアイスクリームが詰まっていますか。	カップを洗浄し、詰まったものを取り除いてください。
	アイスクリームを入れすぎていませんか。	適正な量にしてください。(P.13)
	指定以外の食材をカップに入れていませんか。	指定以外の食材を取り出してください。(P.14)
運転中、ストップした。	安全スイッチが働いていませんか。	運転を止めて、負荷を取り除き、安全スイッチのレバーを「ON」にしてください。(P.12)
ブザーが鳴る。	内部部品の故障です。	電源を切って販売店へ連絡してください。
スクリューが止まらない。	内部部品の故障です。	電源を切って販売店へ連絡してください。

9. 主要諸元

9-1 主要諸元

型式名	BJ70	
機体寸法 (mm)	全長 (mm)	545
	全幅 (mm)	325
	全高 (mm)	710
重量	(kg)	60
電源電圧	AC100 ~ 240V	
消費電力 (瞬時)	950W	
機構	カップ上昇式	
攪拌機能	モーター	DC モーター
	モーター出力	350W
	スクリュー回転数	1500rpm (無負荷)
	カップ容量	1137cc
	ブレンド最大量	150g (推奨値 120g)
昇降機能	モーター	DC ギアモーター
	モーター出力	46W
	昇降方式	ラックピニオン
	ストローク	296mm
	昇降スピード	50mm/sec
安全機能	高負荷で停止	
外装	ステンレス鋼板、前後カラーパネル	
	角丸筒型本体、側壁あり	
	受け皿あり	
制御方式	専用コントローラー、リレー	
操作	押しボタンスイッチ	

※この主要諸元は、改良のため予告なく変更することがあります。



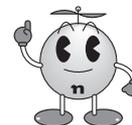
9-2 標準付属品

品名	数量	備考
カップ	3	
スクリュー	3	
取扱説明書（本書）	1	
保証書	1	取扱説明書の最終ページにあります

9-3 交換用部品

名称	部品番号	外観
カップ	SF00 1909 000	P13 の図参照
スクリュー	SF00 1121 000	P13 の図参照
受けカップ	BJ70 1782 000	P13 の図参照

取扱説明書をよく読んで正しく安全に使いましょう。
機械は十分に点検整備するように心がけましょう。



 OKANETSU

オカネツ工業株式会社

〒704-8161 岡山市東区九幡1119-1

URL : <http://www.okanetsu.co.jp>

TEL:086-948-5962

受付時間：9:00 ～ 17:00

販売店名

品番:BJ70 4501 000